

平成28年 新年号

仙台市 農業委員会だより

発行日 平成28年1月1日

編集と発行 仙台市農業委員会
 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
 TEL 022(214)4308(直通)



農政部会視察研修会(太白区秋保地区)



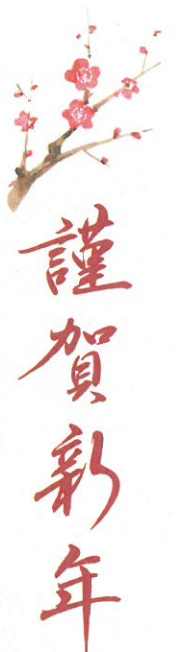
通常総会



委員視察研修会(横浜市)



女性農業者との懇談会(太白区秋保地区)



仙台市農業委員一同

地域と農業者のため

仙台市農業委員会では、「地域活動の充実・強化」、「担い手の育成・確保」、「優良農地の確保と有効活用」を重点取り組み目標として、さまざまな活動に取り組んでいます。

具体的には、地区振興委員会の開催や女性農業者との懇談会、経営改善研修会の開催、農地パトロールの実施など、皆様がたのご協力をいただきながら、活動を進めています。

4月からは農業委員会法の改正により、「農地利用の最適化の推進」に重点化して、さらなる取り組みを進めていくこととなります。

今後も、地域農業の振興と農業者の皆様のため、活動を進めてまいりますので、お気軽に地区の農業委員や業務推進員にお声がけくださるようお願いいたします。



あけましておめでとぅございませす



仙台市農業委員会 会長 佐々木 均

皆様方には日ごろより当委員会活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

昨年は7月に農業委員会委員の改選があり、新しい体制で新年を迎えました。

おりしも昨秋、ここ数年われわれ農業者が大きな関心をもって推移を見守ってきたTPP交渉が、大筋合意にいたりしました。これまでに聖域とされていた米の無関税輸入枠新設など、不明瞭だった合意内容が明らかになるにつれ、今後の農業経営の困難さを痛切に感じざるをえません。

公選制の廃止・市町村長の選任制への移行などを伴う農業委員会法の改正など、一連の農業の規制改革が、農業者ではなく企業寄りと思える方向で決定したところに、TPPでの大幅と思える譲歩。国内農業の展望が見えない状況です。そんな中でも、米の買い取り価

格が久しぶりに上昇し、また3月には仙台市復興計画期間が終了し、東日本大震災から一応復興を果たすことができるなど、明るい話題も聞こえてきております。

農業委員会では、農業を継続していくことが、地域の環境やコミュニティを守ることにつながっていることを意識し、農地利用の最適化を重要課題として、活動してまいります。

もちろん、これからも農業者の公的代表として農業者の意見や要望等を十分にくみ取り、かけがえない農地や担い手を守り、地域農業の振興に向けた取り組みを、市、県、国の政策に的確に反映できる組織として、本市農業の振興に貢献してまいりたいと考えております。

今後とも与えられた任務遂行のため全力を尽くすことをお誓いし、年頭のごあいさつとさせていただきます。



新委員を紹介します

●市議会の推薦による委員

(平成二十七年十月二十三日付)

鈴木 広康 農地部会



農地利用の最適化に向けて、また、変化する農政に農業者が対応できるように取り組んでまいります。

橋本 啓一 農政部会



「農業委員会、頑張っているな」と言うっていただけよう、市議会代表の立場から取り組んでまいります。

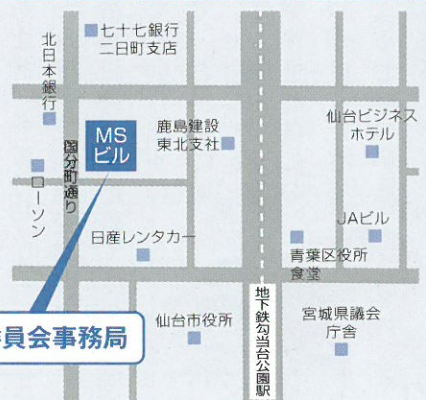
長い間ご苦労様でした

相沢 和紀 市議会推薦
鳴中 貴志 市議会推薦

農業委員会事務局は青葉区二日町6-12 MSビル6階に移転しました。

駐車場はございません。市役所来庁者用駐車場をご利用ください。

電話 214-4308
FAX 215-5803



農地パトロールを実施しました

11月から12月にかけて、農業委員と業務推進員による、農地パトロールを実施しました。

農地パトロールは、農地法で定められた農地利用状況調査の一環



太白区西多賀地区

選挙人名簿登録申請書について (お知らせ)

農業委員会法の改正により、農業委員の選挙制が廃止され、市町村長による任命制になります。

選挙による農業委員の選出は行われないうち、毎年12月末にお送りしていた農業委員会委員選挙人名簿登録申請書は、今回からお送りしないこととなりましたので、お知らせいたします。

経営改善研修会を行いました

として行っているもので、遊休農地の状況や違反転用がされていないかなどの確認を行いました。今回の調査結果をもとに、農地台帳を整理し、適正な農地利用にむけて対応していきます。

農業経営の改善を支援するため、JA仙台との共催で、11月10日(火)に市役所8階ホールで経営改善研修会を開催しました。

今回は、登米市南方町の農業生産法人有有限会社「登米ライスサービス」代表取締役伊藤成一郎氏(42)を講師にお迎えし、ご講演をいただきました。

伊藤氏は、若い従業員の皆さんと、米の生産から販売まで手掛け、年商10億円を売りあげています。



宮城米を大切にしてくれる地元業者を中心に販路を開拓していること、年間を通じた仕事を確保する苦労など、今までにない視点からの経営のお話をお聞きすることができ、有意義な研修になりました。

仙台市収穫まつりに参加しました



勾当台公園市民広場で11月6日(金)に開催された「第27回仙台市収穫まつり」に参加し、市民との交流活動を行いました。

当日は牛乳の試飲コーナーや農業に関する相談コーナーを設け、委員会の活動を紹介するパネル展示を行いました。

天候に恵まれ、大勢の皆さんに委員会活動を紹介することができました。

複式簿記講習会を開催しました



12月3日(木)、4日(金)の二日間、JA仙台本店会議室で農業経営診断士本田茂氏を講師にお迎えし、複式簿記講習会を開催しました。

今年はいよいよ農業経営に向けて、希望者に対し個別の経営分析を行い、効率的な経営のための助言指導も行いました。

参加した皆さんからは、大変わかりやすかった、と好評でした。

平成28年農作業標準料金等の設定について

広報紙JAせんだい2016年3月号に折り込んで配布します。

また仙台市ホームページ

(http://www.city.sendai.jp/bussiness/d/keizai_03_01_01.html)

に随時掲載します。

あなたの出番です

泉区朴沢にお住まいの
にかいどう みゆき
二階堂 美由紀さん
 にお話しを伺いました。



Q 農家のお生まれですか？

A いいえ、石巻市雄勝町生まれで、四人兄弟の次女で、実家は漁業を行っております。田畑はなく農業はしたことがありません。

Q 農家に嫁いだきっかけは？

A 以前勤めていた職場で知り合い、いつもスーツ姿なので、農家をやっているとは考えもしなかつたです。結婚することになつてから、旦那が実は農業を行つてていることを知り、成り行きて！

Q 農業についてどう思いますか？

A 漁業は朝早くから水を触っているのが大変ですが、午前中で終わります。農業は朝から日が

落ちるまで働くので、大変です。

農作業は義母の姿を見て、手伝うようになりました。田が未整備で、苦勞します。でもコンバインの運転もできるようになりました。作業が終わったときは「やったぞ！」と感激します。

最初は興味本位で行つていましたが、最近大変さがしみじみ判るようになってきました。9月の大雨で土砂流入があり、刈り取りできずに百俵近く減少したんですが、稲穂がついていれば共済は認められないと言われたり、土砂撤去の費用も掛かり、やはり大変です。

Q あなたの楽しみは？

A お米だけでなく、少し野菜も作つてるので、友達に野菜をあげて「おいしいよ」と言われる事や、実家に持つて行き魚と交換したり、地域の方々と週一回バレーボールすること、カラオケ、家族で旅行するのが楽しみです。

Q これからの夢は？

A あなたの作つた野菜やお米は美味しいよと言われるので、今後も美味しいものを続けて作つていきたいです。

聞き手…加藤英夫委員
梅田元雄委員

がんばってます

若林区沖野
たんの はるひこ
丹野 晴彦さん

米作りを始めて14年になります。それまでは家業を手伝うこともなく、学校も会社も農業とは畑違いの分野でした。

就農当時はただ漠然と作業を行うのみ。そんなとき、新米検査の補助員として蔵方の仕事に誘われ、現在まで12年従事するようになりました。

稲刈りシーズンともなると、倉庫で重い米袋と格闘するのですが、その横では検査員が等級を判断し、品質の説明をしています。作業しながらその内容を聞いたり、我が家のコメの状態を説明してもらつたりすると、作付けの場所や、自分でも気が付かなかつた糊摺り機械の不調を指摘されたりしました。



一握りの米を見ただけでそこまでストーリーが見えてしまうのかと何度も驚かされました。

当然品質に関心を持つようになり、数年前から食味検査を受け、一昨年ようやく最高のSランクを獲得することができました。27年も狙っているのですが、高温障害による乳白が食味にも影響しそうで心配です。

実際、今年のひとめぼれの一等米比率は、六郷地区では70%台になつてしまいました。

そんな中、我が家の米は色選行程がないにもかかわらず、全量一等米となりました。蔵方として良質な米作りを学ばせてもらった成果、だと思えます。

この感謝の気持ちは品質で返したい、今年度もそれを達成できたいと思つています。

(担当…菊地守委員)

編集後記

新年おめでとうございます。今年も会報編集委員会では、委員会活動や地域の情報など、わかりやすい紙面づくりに努めてまいります。

皆様からのご意見、ご感想を委員一同お待ちしております。

(編集委員長 阿部康幸)